

新・地域密着型金融推進計画の進捗状況

平成20年4月～平成21年3月

平成21年6月



I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	取組方針	20年度（実績）
創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 政府系金融機関との協調による支援態勢の強化を図ります。 ■ 産学官の連携に向けた取組みを推進します。 ■ 創業等支援融資制度を見直し、利用推進を図ります。 	<p>産学官の連携に向けた取組みとして業務提携している（財）岩手県南技術研究センターの行う下記事業に参画いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一関市研究開発プラザ利用者審査委員会へ中小企業診断士である職員1名を派遣 ・ 「いわて・みやぎ技術・情報交流フェア2009」（21年2月開催）への後援協力 <p>■ 創業、新事業支援融資実績 （8件/395百万円）</p>
経営改善支援	<p>中小企業診断協会岩手県支部との連携強化を図り、金融面に止まらない経営改善指導を行います。</p> <p>本部支援担当と営業店の連携強化による経営支援機能の拡充を図ります。</p> <p>経営改善計画策定に係る相談・指導が行える人材の養成に努めます。</p>	<p>本部担当部署と営業店の連携強化を図り支援先企業の実態把握、助言等による経営改善指導を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20年度ランクアップ実績 ランクアップ先数 3先
事業再生	<p>岩手県中小企業再生支援協議会との一層の連携強化を図ります。</p> <p>再生ファンド活用に向けた検討を随時行います。</p>	<p>岩手県中小企業再生支援協議会が当庫メイン取引先2社を支援案件として取組み、うち1社について経営改善計画にもとづく金融機関協調による条件変更を実施しました。</p>
事業承継	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種研修会等へ積極的に参加し、事業承継に係る専門知識・ノウハウの習得に努めます。 ■ 「経営塾」を開塾し、次世代の若手経営者等の育成を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業基盤整備機構が実施する事業承継支援に関する研修に職員1名を派遣しました。 <p>次世代経営者の育成を目的とする「いちしん経営塾」の21年度開塾に向けプレセミナーを21年3月に開催しました。</p>

Ⅱ. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	取組方針	20年度（実績）
目利き能力の向上をはじめ事業価値を見極める融資 （不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底）	<ul style="list-style-type: none"> ■外部研修に職員を積極的に派遣し、目利き能力の向上に努めます。 ■ABL（動産・債権譲渡担保融資）の活用を推進します。 ■スコアリングモデルを活用した「いちしんビジネスローン」の活用を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ■中小企業基盤整備機構が実施する「地域金融のためのビジネスモデル目利き講座」に職員2名を派遣し目利き能力向上に努めました。 ABLに関する情報提供に努めましたが利用実績はありませんでした。 「いちしんビジネスローン」取扱実績 ・107件/1,131百万円
中小企業に適した資金供給手法の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の活性化、街づくりを支援する融資商品を創設し、利用推進を図ります。 ■シンジケートローンへの参画に取組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■平泉の文化遺産の世界遺産登録を支援する「平泉世界遺産ローン」取扱実績 ・15件/44百万円 ■シンジケートローン取扱実績 ・6件/22億円

※用語解説

シンジケートローンとは、企業の資金調達ニーズに対し複数の金融機関が協調融資団を組成し、同一の契約書による貸出等の信用供与を行う融資形態をいいます。

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	取組方針	20年度（実績）
地域の面的再生	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商工会、商工会議所との連携を強化し、地域活性化につながる金融サービスの提供をはじめ、各種事業への参画、人的貢献等を通じた地域支援に取組みます。 	<p>東北地区信用金庫協会主催の「ビジネス&テクノ東北 2008」（20年10月開催）に当庫取引先2社が出展し、うち1社の商談が成約しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 提携している中小企業診断協会岩手県支部が主催する経営相談会に庫内中小企業診断士1名を派遣しました。
地域活性化につながる多様なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多重債務問題への対応として、近隣地公体との連携推進を図るとともに、弁護士・司法書士とも連携した債務借換・整理資金を創設します。 ■ 外部専門家による各種セミナーを開催し、公的制度等に関する情報提供に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多重債務問題に関する専担者を本部に配置し営業店支援の充実を図った結果、目標相談受付件数60件に対し相談受付実績62件、目標解決率70%に対し実績解決率77.4%といずれも目標を上回りました。 ■ 公的制度に関する情報提供として税理士による税制改正セミナーを開催しました。（20年7月） ■ 地元小・中学生向け金融教育の推進として金融インストラクターに当庫職員2名を養成し、学校等への訪問による「しんきんマネースクール」を5回実施しました。

協同組織金融機関としての取組み

項目	取組方針	20年度（実績）
身の丈にあった収益管理やITの活用等を含めた態勢整備	<ul style="list-style-type: none"> ■信用コストを適正に加味した貸出金利の設定など収益管理態勢の整備を図ります。 ITの活用促進により顧客サービス機能強化に取組みます。 	<p>取引先の実態に見合う基準金利体系構築に必要な基礎データ（信用格付、SDB、自己査定）の分析・検証を20年度は実施いたしましたが、金利体系構築には至りませんでした。</p> <p>顧客の利便性向上を目的にインターネットバンキングの利用促進を図りました結果、20年度の利用増加件数は52件でした。</p>
利用者からの評価を業務に適切に反映するための態勢整備	<p>お客様満足度調査を実施し、お客様の目線に立った経営を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■お客様満足度調査を20年8月～9月に実施し、調査結果にもとづくお客様のご意見・ご要望の分析・検討を行い、その取組みについて21年3月に当庫ホームページに開示しました。
ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ■総代会の機能向上に向けた取組みを推進します。 ■今後もより一層地域の皆様に分かりやすい情報の開示に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■総代会制度についてご理解頂くためにディスクロージャー誌に分かりやすく内容を開示しました。 ■総代会開催前に、各地区の総代を対象に役員が決算内容、事業計画等を説明する地区別懇談会を開催いたしました。 ■半期ディスクロージャーを発行するとともにホームページにも掲載しました。
リスク管理態勢の充実	<p>ALM委員会を通して統合的リスク管理の把握に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■信用リスク、市場リスク管理態勢の充実に取組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■「ALM委員会付議基準」を制定し顕在化しているリスクに加え、潜在的リスクを把握する取組みを行いました。 <p>信用リスク、市場リスクとも整合性のある手法で計測するとともに、計測精緻化のための基礎データの検証及び計測頻度を多くする等管理態勢の充実に努めました。</p>
法令等遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■コンプライアンスに関する勉強会の開催と苦情等の事例研究による再発防止に努めます。 	<p>外部講師招聘による役職員に対するコンプライアンス講習会を実施するとともに各課店によるコンプライアンス勉強会も年4回実施し、苦情等の事例研究にもとづく再発防止に努めました。</p>